



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和3年6月7日(月)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心もち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

文科省 経年変化分析調査が実施されました。

6月4日(金)3年生を対象に、令和3年度経年変化分析調査が行われました。経年変化分析調査は、全国的な学力の状況について、経年の変化を把握・分析し、今後の教育施策の検証・改善に役立てることを目的としています(平成25、28年度に続き3回目)。保護者の方々にもアンケートを依頼していますが、これも、家庭状況と学力等の関係について、経年の変化を把握・分析し、今後の教育施策の検証・改善に役立てることを目的としています(平成25、29年度に続き3回目)。

経年変化分析調査の対象学年は、小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学校部第6学年、中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育学校前期課程第3学年、特別支援学校中学部第3学年です。

対象学校(抽出)は、国語、算数・数学は小学校600校、中学校500校で、英語(4技能)は中学校250校です。保護者に対する調査対象は、本体調査及び経年変化分析調査を実施した児童生徒の保護者となっています。

調査時期は、令和3年6月1日(火)～6月30日(水)の期間中、調査の対象となった学校が実施可能な期間です。調査内容は、経年変化分析調査は、国語、算数・数学、英語(中学校)で、調査時間は小学校40分、中学校45分です。各学校では、いずれか1教科を実施します。(本校は数学の抽出校)出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則としています。中学校の英語実施校のみ、英語教科に関する生徒質問紙・学校質問紙調査も併せて実施します。

調査問題は非公開のため、調査実施後は問題も回収します。保護者の方に対するアンケートでは、保護者の方を対象に、児童生徒の家庭における状況、保護者の教育に関する考え方等に関する質問紙調査を実施いたします。回答は匿名化された上で回収・集計されるため、文部科学省及び委託業者が回答者を特定することはできません。また、回答内容について文部科学省や委託業者から問い合わせることはありません。調査票等の回収にご協力ください。

結果公表については、全国の状況を分析した結果を公表いたします。【結果公表(予定):令和3年度末頃】経年変化分析調査は、児童生徒への個人票の返却はありません。過去の経年変化分析調査及び保護者の方に対する調査結果は、文部科学省及び国立教育政策研究所HPをご参照ください。



文部科学省

MEXT
MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

学校・家庭が連携して「生きる力」を育みましょう!

◆家庭学習のポイントと意義◆

保護者の方から、「仕事で帰りが遅く、家庭学習(宿題)をしているかどうか不安です」という声を聞きました。家庭学習(宿題)は生徒は「結構面倒だ」と思っているようです。しかし、将来的に見て、自分自身で勉強法を確立することは大切です。参考までに、ポイントを書きました。

■ ① 授業の内容を復習することで定着させることができる

家庭学習で学校の授業内容を復習することで、学習したことを定着させることができます。一度聞いただけでは分かったつもりでもすぐに忘れてしまったり、理解できていなかったりするので、内容を復習して問題演習などを行うことで、理解・記憶を確実なものにできます。

■ ② 学習の習慣を身につけると学習時間を確保できる

家庭で学習の習慣を身に付けることができると、たくさんの学習時間を確保することができます。1日30分でも365日続けると182.5時間になります。たくさんの学習時間を確保できれば、学力が向上しやすいと考えられます。家庭学習は早いうちから行い、習慣を身に付けるようにすることが大切なのです。

■ ③ コミュニケーションの機会になる

「終えた課題をしっかりと見て『とても上手にできたね』『よく工夫しているね』など、大いにほめてあげる」です。これは「ほめ言葉」を通してこそ、子どもは達成感を感じることです。こうした小さな達成感の積み重ねが、子どもの学ぶ意欲を育てていくのです。

■ ④ 家庭学習を続けると自信につながる

家庭学習を継続することができれば、自分はこれだけ勉強してきたという自信をもつことができるようになります。毎日一定の時間学習を続けることができれば、続けてきた努力を途切れさせたくないという気持ち生まれ更なる学習につながっていきます。